



広報 おぐに

No.117
'79 1/1

あけまして

おめでとびなさい

原上空より中菅根橋付近を望む

町の人口 11月30日現在 () 前月比
男 4,698人 (±0) 女 4,859人 (-8) 計 9,557人 (-8) 世帯数 2,292 (-1)
発行 小国町役場 [☎ 越後小国 (025895) 3111 (代)] 編集 総務課庶務係

謹んで新春のお慶び



年頭のごあいさつ

小国町長 牧野功平

明けましておめでとうございます。
輝かしい新年を迎え、町民各位のますますの御健勝と御多幸を心より祝福申し上げます。とともに、昨年中は町政進展のために心温まるご協力を賜わりましてまことに有難うございました。厚く紙上をかりまして御礼申し上げます。

厳しかった1か年を静かに振り返り新年に思いをいたすとき、不況脱出に祈りをこめて試みた公共事業主導の景気対策も、関連業種外への波及が期待どおり進まず、円高等も加わって経済活動全般に今一步の力がほしいようでございます。

大きな外圧で世界の土俵に引張り出された農業も、過剰米対策として生まれた長期的な新生産調整でその厳しさを増し、農政の基本や農家の価値観までも揺るぶる問題をかかえながらスタートいたしました。

その対応を協議し腐心しているそんな時期、6.26豪雨水害がやってきました。そのすざましきは復旧のための査定額が15億4千9百万円余に達したことでおわりのことと存じます。

災害発生と同時にその復旧に示された皆様の部落自治の力、町づくりへの素晴らしい意欲に対しまして心から敬意を表しますとともに、一日も早い復旧に皆様と一緒に全力投球をして参りたいと存じます。

また、かねて周辺市町村で懸案となっておりましたところの精薄施設ミニコローの建設地が、この程小国町に正式決定をみましたことは皆様ともども喜びにたえません。昭和56年開所を目標に関係

地域の皆様方から格別のご理解ご協力をいただきながら、小国町はもとより周辺市町村のご期待どおり立派な施設の建設に、鋭意努力いたして参りたいと存じます。

都市化のすすむ中で、私達の周辺も事故や危険物の増加する環境になって参りました。そこで常備消防加入について昨年より関係市町村のご理解をいただき手続きを進めて参りましたが、本年中には法坂地内に分遣隊庁舎も建設され、消防防災・救急業務等について、より円滑により充実されるものと確信をいたしております。

農村の環境整備は、国がようやく本腰を入れてスタートしたばかりでございます。“田園都市構想”に寄せる国民の大きな期待と願望は、過密都市のため息と過疎地域のきびしさで奏でるオーケストラでございます。

小国町でも高校卒の若い人、Uターンする人が年々増加して参りました。若い人がすんなりと住め、町に活力があり、生甲斐がわいてくるような素晴らしい町、こんな町づくりを目標に“明るさと豊かさ”を求めて一步一步進めてゆくことが小国町に現在生きる私達にとって大きな課題でございます。

年頭に当りまして私達の描いた、そして私達の求めた町づくりのために一層のご指導ご協力をお願い申し上げますと共に、町民各位のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

申し上げます



新しい年を迎えて

小国町議会議長 片岡 賢

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

昭和54年の新春を迎えまして、つつしんでお慶び申し上げます。

過ぐる1970年代を振り返ってみますと前半の高度経済成長の時代は、昭和48年12月の中東動乱によって石油危機になり、我が国はそれ以来今日に至るまで5年間経済不況から脱出できない状況下において、政府の景気浮揚政策にもかかわらず日本経済は好転することなく、1979年を迎え今年こそは良い年でありませう期待しております。

昨年は、国の米の需給均衡政策の水田利用再編対策で、転作による減収、また米価の据置とダブルパンチにあい、さらに6.26災害におそわれ、農家の皆様には苦勞された大変な年でございました。

災害復旧にあたって一生懸命ご努力されておられることと存じます。町においてもこれが対策にあたって、関係機関のご理解とご協力を要請いたしまして、皆様のご負担をできるだけ軽減を図りたいと努力いたしておりますので、なお一層のご理解をいただき、ご協力をお願い申し上げます。

私共議会議長が多年にわたり要請して参りましたミニコロニーの施設を、地域の皆様のご理解をいただきまして小国町に誘致できることに決まりましたことは、皆様とともにご同慶にたえません。今後のご協力をお願い申し上げます次第であり

ます。

また、常備消防の加入もすすめられ、本年は施設、装備等も設置されまして、防災体制も確立されることと思ひます。

また継続事業として取り組んでおります延命寺の森林公園、農村総合整備モデル事業、原発交付金によります周辺地域整備事業等の実施によりまして、生活環境の整備を行い、住みよい平和な小国町の建設のために、町民の皆様とともに努力して参りたいと思ひます。

これから町の将来にかかる高齢化社会にそなえて、老人福祉施設の整備や老人の生きがい付与のための条件整備等、あれもやりたい、これもほしい事業はたくさんありますが、町の行財政の限界を考えながら取り組んで行かなければならないものと思ひます。

新内閣の54年度予算編成に当たっての経済成長率7パーセント目標を見直し、6パーセント程度に落す考え方が有力になったようではありますが、国の経済と財政の均衡、景気回復と雇用安定を図る等の施策によって、地方財政の好転が望まれております。

町財政も極めて厳しい事態が考えられますが、明るい公正な行政の推進に、私共議会議長も一生懸命頑張る所存でございますので、各位のご指導とご支援をお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸をお祈り申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

町功勞表彰者 きまる

特別功勞者 1名を含む43名の方に

町では52年9月定例会で小国町表彰条例の制定を行い、長年にわたって町のために尽された方々に対し、小国町功勞者として表彰をし、その功績をたたえることにし、昨年1月に第1回の表彰を行いました。

本年は第2回目として表彰審査委員会において慎重に検討し、このたび特別功勞者1名、地方自治功勞者27名、産業功

勞者8名、保健衛生功勞者2名、社会福祉功勞者4名、善行功勞者1名、合計43名の方々に功勞者として表彰することに決定いたしました。

このたびの表彰にあたりましては、自治法施行以来生前町政振興の上で文化・産業・教育・社会福祉・保健衛生・自治

振興ならびに公益の進展につくされ、その功績が特にけん著でありました故人になられた方々におきましても表彰申し上げますことといたしました。

これらの方々に對しての表彰式は、1月3日中央公民館で行われる新年名刺交換会の席上行われます。

特別功勞者 地方自治振興



(故)竹部 源一氏 二本柳
昭和22年4月中里村議會議員に就任、以来24年7月より4年間小国村議會議員28年8月より3年2か月小国町長、昭和31年10月25日より昭和35年8月まで、町制施行初代小国町長の要職を歴任され、地方自治振興につくされた貢献は誠に多大であります。

〔功勞表彰〕(敬称略)

～地方自治～
(故)小松 正倫 議會議員・議長

- (故)山崎 寛郎 議會議員・副議長
- (故)細井 秀雄 議會議員・議長
- (故)藤田福太郎 議會議員
- (故)小川 重治 議會議員
- (故)平野 栄祐 議會議員
- (故)飯田 丈作 議會議員
- (故)小熊 巖 各種委員・村長
- (故)山崎与三郎 議會議員
- (故)竹内 国吉 議會議員・議長
- (故)中村 清孝 議會議員・助役
- 近藤 常治 各種委員・村長
- 中村 兼平 各種委員・村長
- 真貝永四郎 教育長・助役・村長
- 原 定一 教育委員・助役
- 内山 長栄 議會議員・収入役
- 原 保重 各種委員・議會議員
- 小川 栄作 総代
- 山口 寅一 総代
- (故)佐藤 啓作 農業委員会委員
- 小林 惣吉 農業委員会委員
- (故)天川 義磨 町職員
- (故)角山 チセ 町職員
- 大橋 正典 町職員
- 飯田 秀雄 町職員
- 江口 達治 町職員
- 山崎 キシ 町職員

～保健衛生～
(故)安沢 一雄 医師
(故)山中 玄雄 成人健康センター事務長

～社会福祉～
田中熊太郎 民生委員
江口 重宣 民生委員
鈴木 啓作 民生委員
安沢 佐吉 身体障害者福祉協会会長

～産 業～
(故)田中博之助 各種委員・農協組合長
(故)大久保重俊 各種委員・農協組合長
(故)野田 稔 各種委員・農協組合長
(故)角山利三郎 各種委員・農協組合長
(故)永見清太郎 各種委員・農協組合長
中村 哲勇 各種委員・農協組合長
中村栄太郎 酒造従業員副組合長
山崎 信治 酒造従業員副組合長

〔善行表彰〕

～善 行～
(故)山崎 一雄 行方不明者捜索にあたり殉職

保育園児募集

＝ 現在在園している

園児も申請を ＝

昭和54年度小国町保育園児を、次の要領により募集いたします。

入園希望の保護者は、所定の用紙で保育園あて申請してください。

- 募集人員
 - やまなみ保育園 80名
 - 中央保育園 90名
 - 若草保育園 120名

- 申請方法

申請用紙は各保育園に備えてあります。

現在保育園に在園している園児についても、引続き入園希望の方は、新たに申請しなければなりません。在園児についての申請用紙は、園児を通じて家庭にお届けしますが、新入園児につきましては保育園まで用紙を受け取り

に来てください。申請書の記入について詳しく説明いたします。

申請書裏面の入園基準に該当しない場合は入園できません。

- 申請期日・締切日

昭和54年1月20日(土)までに……
……各保育園あて

- 保育料

保育料については、毎年各家庭の前年の所得や固定資産の課税額により、それぞれの階層に区分され各個人の保育料が決定されます。

- 入園の決定

入園の申請を受けたものについては審査のうえ、2月中旬までに保護者あて連絡いたします。
申請されても入園基準に該当しない

場合は、入園できないこともありますので、その点ご承知おきください。

- 通園について

保育園での送迎は原則として行いません。保護者の責任において実施してください。

ただし、遠距離通園の場合は町のマイクロバスを利用できますが、各部落の集会所までの送迎は保護者において実施していただきます。

- 入園打合せ

入園決定の通知を受けた園児については、3月上旬に入園打合会を計画しております。詳細についてはその時いろいろお話し合ってください。

◎なお、以上について不明な点は、各保育園にお問合わせください。

柏崎・刈羽 ミニコロニー建設用地 小国町に決定

県が昭和50年にミニコロニー構想を打ち出してから、柏崎・刈羽地区にゼビミニコロニー（精神薄弱者更生施設）の建設を、ということで関係市町村の間で検討をすすめてまいったところであり、昨年12月ようやく小国町に建設することに、柏崎・刈羽地区の市町村の間で意見の一致を見ました。

この施設は、満18歳以上の中度・重度の精神薄弱者を入所させて、この方々を保護すると同時に更生に必要な指導や訓練を行うところです。

作業指導の内容等につきましては、今後検討すべき問題であります。現在考えられているのは畑作、畜産、養蚕などです。身体障害者コロニーとは違い、就

今月の納税	
固定資産税	第4期
国民健康保険税	第10期
保育料	1月分
寄宿舎費	1月分

業しながら生活してゆきますので、用地は10万平方メートル（3万300坪）の広さを予定しており、収容人員については当初50名の子定であります。

コロニーの施設は国、県の負担で建設されるものですので、55年度に建設、56年度に開所するように今後、県知事に強く陳情してまいります。

また、本施設の運営には新規に社会福祉法人を設立して、これにあたることといたしておりますが、この法人の設立にあたっては基本財産・運用基金等が必要になってまいります。

このようなことから、後日皆様のところに募金をお願いしなければならないようになりかと思いますが、その節はよろしくご協力のほどをお願い致します。

なお、建設地は町の中心部からも近くすぐ近くまで融雪道路がきており、地下水、用水が十分ある新町地内が最適地と考えております。

立派な施設をつくるため、関係の皆様方から付近の皆様方のご理解・ご協力をお願い致します。

税のコーナー

還付の申告はお早めに

昭和53年分の所得税の確定申告と納税は、2月16日から3月15日までとなっておりますが、税金の還付を受けるための申告書は2月15日以前でも受付けております。早く申告すれば税金の還付も早く受けられます。

税金が還付される人は……

- ① 住宅を新築したり、新築住宅を買った人
- ② 病気などのため、多額の医療費を支払った人
- ③ 災害や盗難にあって損害を受けた人

- ④ 53年の途中で退職し、年末調整を受けなかった人
- ⑤ 源泉徴収された原稿料や、配当などの収入が少額で、その他の所得も少ない人
- ⑥ 予定納税のある人で、確定申告の必要がなくなった人

などですが、それぞれについて必要な条件がありますからご注意ください。

なお、還付金は最寄りの郵便局で受取ることになっておりますが、金額が3万円以上のときは銀行などの預金口座に振込んでもらうこともできます。申告書に受取る銀行の預金口座を記入してください。受取りに向く手数料がはぶけて大変便利です。どうぞご利用ください。

生活のリズムにしよう 月 体力づくり

立派なトロフィーに感激

～第1回婦人バドミントン大会～
毎週水曜日、多数の参加を得て盛況をきわめていた婦人バドミントン教室は、その練習の成果と納会をかねて第1回の大会を開催致しました。

成績は次のとおりでした。
・優勝 佐藤久美子 田中由紀子 組
・準優勝 田中美代子 佐々木アサエ組
・3位 田中三三子 齊藤シズエ 組
※ それぞれのペアは抽選で決めました。

来年度は春から教室を開きます。多数の皆さんの参加をお待ちしています。

スキー協会總會のご案内

仲間といっしょに
自然のまっただなかでスキーをしよう

小国町にスキー協会をつくらうということになりました。

初心者でも、昔すべったけどしばらくやっていない人でも、スキー技術に全く関係なく、仲間といっしょにスキーを楽しもうという方は、老若男女を問わずお集まりください。

日時 昭和54年1月12日（金）
午後7時30分より

会場 就業改善センター大会議室

- 議題 (1) 規約の審議
- (2) 役員及び会費の決定
- (3) 事業計画 その他



消防出初式

◆期日が変更になりました◆
期日 昭和54年

1月5日（金）

小国町消防団では、昭和54年の無事故無火災を願って、恒例の出初式を行います。

当日はサイレン・警鐘を午前8時に鳴らします。

なお、広報前月号で、出初式を1月6日に実施するとお知らせ致しましたが、都合により5日に変更させていただきましたので、よろしくお祈りします。

第3回小国町小・中・高校 児童生徒「新春書初め展」

町内小・中・高校の児童生徒の書初め優秀作品 100点を一堂に展示いたしますので、ぜひご覧ください。

出品 小学・中学・高校・各校児童生徒の優秀作品

会場 就業改善センター

期間 1月12日（金）～1月31日（木）

相談場所変更 母子健康相談

～就業改善センターへ～

乳児・妊産婦のことや、家族計画のことなどについての相談を、次のようにお受けしております。

※ 相談は無料です。
たくさんのかたのご利用をおまちしております。

日時 毎週木曜日
10時～3時

場所 就業改善センター

相談員 町内助産婦

（なお、電話での相談もお受けしております……）

12月の交通事故

12月1日～20日まで
（柏崎警察署扱・人身事故のみ）

月日	天候	時刻	場所	事故の概況	傷者
12・8	くもり	7:30	横沢バス停 三差路	普通乗用車右折の際の前方不注意により歩行者と接触	重1

冬の道路

急ブレーキ・急ハンドルは命とり

❖❖❖ 思わぬところに落とし穴 ❖❖❖

冬の道路は、降雪・凍結をはじめ、日なたと日かげ、走る時間などによって、状態は刻々と変わり思わぬところに「落とし穴」ができます。
なかでも、トンネルの出入口、日かげの道路、橋の上などは日照の関係や風の

影響で凍結しやすくなっており、横すべりやハンドルがとられるといった危険が待ちかまえています。
このような場所では、事前にスピードを落とすなど十分に注意して走りましょう。



心配ごと相談

どんなささいな心配ごとでもご相談に応じますので、お気軽においでください。秘密を守る皆さんの相談室です。

- ◆相談……無料
- ◆相談日……毎週火曜日
- ◆場所……老人憩の家「延命荘」

「なんでも相談室」開設

農業委員会

小国町農業委員会では、町の後継者対策事業の一環として、昨年7月から後継者対策相談室を設置して、広く一般の皆様方からご利用いただいていたところであります。

4月からは更に相談の内容を充実させその効用を高めるために、次のように運営をいたしておりますのでご利用をお待ちいたしております。

日時 毎月15日
（日曜または祭りにあたる場合は翌日）

場所 就業改善センター

相談員 農業委員会委員

相談の内容

- ① 後継者に関すること
- ② 農地法に関すること
- ③ 農業者年金に関すること
- ④ その他農業委員会業務全般

として保存しよう

印刷 小国町役場